

編集後記

山梨肺癌研究会会誌 18巻1号をお届けします。内容は平成16年11月20日に開催された第33回研究会での発表を論文として編集したものです。

国立病院機構東京病院の田村厚久先生には「肺癌と抗酸菌症」と題して、肺癌と抗酸菌症の合併に関する歴史的な経緯や病因論から実際の臨床例にわたってご講演をいただきました。またご自身の豊富な臨床経験と研究に基づいた示唆的なお話を伺え大変興味深く拝聴いたしました。一般演題は13題で、症例報告のみならず検診に関するものや基礎的な研究成果、日常診療における手技の工夫など幅広い分野から多様な発表がありました。質疑応答も活発に行われ、中身の濃い会となりました。当日の雰囲気と演者の顔を思い出しながら本誌をお読みいただければ幸いです。

さて、これまで会誌の編集は事務局が中心に行ってきましたが、内容の専門性を考慮して今回から編集委員として石原裕(社会保険山梨病院・呼吸器内科)、宮澤正久(市立甲府病院・外科)、小山敏雄(県立中央病院・病理科)、栗山健吾(同・放射線科)各先生に加わっていただき(世話人会で選出)、それぞれの専門分野の論文校正をお願いすることとなりました。橋本先生には引き続き全体を総轄していただきます。よろしくお願ひいたします。また今回編集を通して感じたことは投稿形式(書式)の統一の必要性あります。これについては次回世話人会で話し合っていただきたいと考えています。

次回研究会は石原裕先生に世話人をお願いし5月21日(土)に開催予定となっております。特別講演として国立国際医療センター放射線科医長、窪田和雄先生の「肺癌のPET診断」が予定されています。PETは癌診療における新たな質的画像診断法としてここ数年話題となっており、肺癌診療における有用性についても報告が相次いでおります。ようやく本県でも昨年10月に甲府脳神経外科病院PETセンターがオープンし、日常診療のなかに入ってきたところでもあり、窪田先生のご講演を楽しみにしたいと思います。次回も多数の皆様のご参加、ご発表をお待ちしております。

《事務局 奥脇英人》

山梨肺癌研究会会誌 18巻1号

平成17年4月1日 発行

編集・発行 山梨肺癌研究会

事務局 TEL 409-3898

山梨県中巨摩郡玉穂町下河東 1110

山梨大学医学部 第二外科教室内

Tel 055-273-9682

印刷所 博友社印刷

TEL 400-0016 甲府市武田 2-1-2

Tel 055-253-0470

<http://u-go.to/yslc>

e-mail:haigan@res.yamanashi-med.ac.jp

J-Medicine、医学中央雑誌、山梨大学図書館ホームページ 全巻全文収載